

TOP NEWS

年頭のご挨拶



岐阜県厚生農業協同組合連合会
経営管理委員会会長
堀尾 茂之

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は、本会事業につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症に対応している病院並びに職員に対しまして、多くの心温まるご声援並びに支援物資等のご援助を賜り感謝申し上げます。
さて、国は質の高い医療提供体

制の構築に向け、地域医療構想の実現、働き方改革、医師の偏在対策を「三位一体」で総合的に進める必要があることを示しました。岐阜県においても、地域医療構想に基づき、医療資源の集約化や病院の機能分化など、医療提供体制の適正化を進めています。
国・県の示す方向性を踏まえ、本会は、公的医療機関として地域の行政機関・医師会等と協力し地域に必要とされる医療を継続的かつ安定的に提供できる体制の確保に取り組んでいます。
西濃医療圏では、揖斐厚生病院と西美濃厚生病院の病床再編を行い、揖斐郡大野町内において新病院（名称：西濃厚生病院、病床数：400床）の建築工事に着手し、令和5年10月の開院に向けて事業を進めています。
東濃医療圏では、東濃厚生病院と土岐市立総合病院を一病院化し、令和7年4月の新病院開設を目指し、基本構想・基本計画の策定を進めています。



飛騨医療圏では、介護療養型医療施設に関する経過措置の期限が令和6年3月末とされていることから、高山厚生病院の今後の方向性について行政機関と検討を進めています。
新型コロナウイルス感染症が約2年に渡り拡大と縮小を繰り返す状況のなか、人々の生活様式や価値観に大きな変化をもたらしました。その影響は、本会病院の運営にも大きく波及しています。本会は、今後も感染防止対策を徹底し、従来から行ってきた地域の医療提供体制の維持・充実を図ると共に、感染性医療に対して柔軟に対応できる体制を確保いたします。また、3回目のワクチン接種に対して万全の体制を構築していきます。
最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げますとともに、本会事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

病院の理念

地域の信頼に応えるために良質な医療を行います
わたしたちは、皆様の信頼に応えるため、安全で快適な療養環境と良質な医療を提供することを常に心掛けています。

基本方針

- ▶ 人間尊重の医療に努めます
- ▶ 常に研鑽し、質の高い医療をめざします
- ▶ 安全で満足できる医療を提供します
- ▶ 医療をととして地域社会に貢献します

外来診療担当表 ●受付時間/午前8時30分～11時30分 ●休診日/土日祝祭日 年末年始(12月29日～1月3日) 2022年2月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	備考		
内科	1診 内分泌	津村 哲郎	廣瀬 友矩		吉田 仁美	池庭 誠	※3診(新患)以外は予約制	
	2診 血液/呼吸器	鈴木 淳 (呼吸器)	山内 辰也 (血液内科・新患)	加藤 俊夫 (呼吸器)	山内 辰也 (血液内科)	柴田 寛史 (呼吸器)		
	3診 新患/消化器	新見 隆夫	当番医 (消化器)	当番医	当番医	当番医		
	5診 循環器/消化器/内科一般	木村 祐樹 (循環器)	森 悠 (循環器)	新見 隆夫 (内科一般)	野村 公志 (消化器)第2・4週	塚本 英人 (循環器)		
	内分泌(透析予防)				池庭 誠 (14:00～)			
	6診 内分泌/内科一般		安藤 詩奈子 (内分泌)		太田 知英 (内科一般)	新見 隆夫 (内科一般)		
	7診 リウマチ・アレルギー		西尾 克彦 (リウマチ・アレルギー)		西尾 克彦 (リウマチ・アレルギー)	西尾 克彦 (リウマチ・アレルギー)		
	8診 循環器				当番医 (循環器)			
神経内科	2診	三竹 愛子			三竹 愛子			
	3診		大塚 康史	高橋 典三 (予約制)		大塚 康史		
	10診 専門外来(予約制) (物忘れ・認知症)			三竹 重久 (PM)				
腎臓内科		村山 慎一郎	村山 慎一郎	三輪/村山	村山 慎一郎	武田 有記		
外来ドック室		担当医	清水 豊	伊藤 昭宏	新見 隆夫	伊藤 昭宏	予約制	
整形外科	1診				佐野 嘉紀 (隔週)	<PM予約制> 西本 聡	予約制	
	3診	清水端 松幸	安藤 英樹		当番医	安藤 英樹		
外科	1診	伊藤 昭宏	成田 公昌	川西 順 (血管外科)第1、3週	川西 順 (血管外科)第4週	成田 公昌		
	2診	木之下 幸夫	木之下 幸夫	中川 雅文	伊藤 昭宏	中川 雅文		
	特殊外来<予約制>		<予約制> AM ストーム外来	只腰 雅夫 (血管外科)		沼波 宏樹 PM 呼吸器外科外来<予約制>	予約制	
小児科	1診	AM	水野 佑也	元吉 史昭	水野 佑也	渡邊 翔太	水野 佑也	
		PM	予防接種	西村 悟子 (第3予約)		元吉 史昭 (予約制)		予約制
	2診	AM	岡本 博之 (予約制)	中野 正大 <予約制>	渡邊 翔太	水野 佑也 馬場 礼三(第2のみ)	中野 正大 第2、4週(予約制)	予約制
		PM			中野 正大 (予約制)	水野 佑也 (予約制)		
	特1	AM				元吉 史昭 (第2のみ)	元吉 史昭	
		PM						
特2	AM	渡邊 翔太		元吉 史昭	元吉 史昭 水野 佑也(第2のみ)	渡邊 翔太		
	PM		元吉 史昭 (予約制)				予約制	
耳鼻咽喉科	1診	楊 鈞雅	岡本 啓希			楊 鈞雅		
眼科	1診	代務医	代務医		代務医	代務医		
産婦人科	1診	石原 豊	石原 豊	石原 豊	石原 豊	代務医		
脳神経外科	1診	辻本 真範	北島 英臣	板津 隆晃	水谷 大佑	北島 英臣		
泌尿器科	1診	山本 徳則	金井 茂	山本 徳則	金井 茂	金井 茂		
歯科		横井 彰	横井 彰	横井 彰	横井 彰	横井 彰	※予約制	
精神科	1診	加藤 美樹 (予約制)	加藤 美樹	加藤 美樹	加藤 美樹	鈴木 幹央	※予約制	
	2診				野瀬 早織 (隔週)	関 正樹 (特殊外来)		
皮膚科	1診			藤井 建人				
リハビリテーション科		当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	予約制	

※面会時間 現在新型コロナウイルス感染症防止のため当院からの依頼以外の面会は禁止となっております。感染防止にご協力をお願いいたします。
※眼科は、令和3年10月より代務医の診察となりました。
※各診療科担当医については、都合により変更となる場合がございます。
※精神科・歯科・小児発達外来は予約制です。新規受診の方は事前に電話でご予約をお願いいたします。

ノロウイルス感染予防について

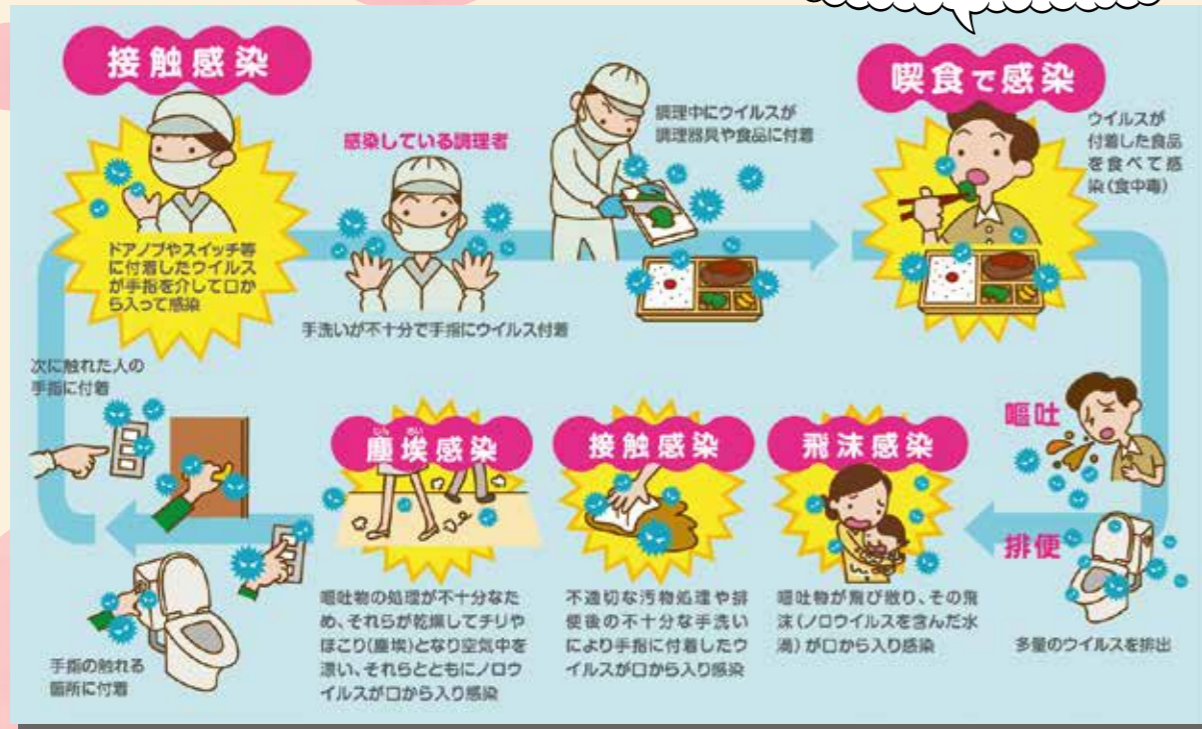
冬はノロウイルスによる食中毒が流行する季節です。岐阜県では、2020年の流行はみられませんでした。2021年11月ごろより感染性胃腸炎（ノロウイルスが原因のものも含む）患者が増えてきています。

1. どんな病気??

潜伏期間は1~2日で吐き気、突然の激しい嘔吐、下痢、腹痛などの症状が現れます。通常は1~2日で症状は治まりますが、小さい子供さんや高齢の方は嘔吐や下痢によって脱水や、嘔吐による窒息にも注意が必要です。病院出入口や各診療科等に、来院される方にお使いいただけるよう手指消毒薬を設置しております。

2. どうやってうつるの??

牡蠣など2枚貝を十分に加熱しないで食べると感染することもあります



<https://pro.saraya.com/sanitation/noro/keiro/>

3. 予防方法は?? (嘔吐物の処理方法)

- ① 使い捨て手袋 (2重)、マスク、エプロン、シューズカバーを着けて部屋の換気をする
- ② 嘔吐物をペーパータオルで広めに覆い、外側→内側へ静かにふき取る
- ③ ペーパータオルと外側の手袋を2重のごみ袋の内側に入れ0.1%次亜塩素酸ナトリウム液を入れて浸し、袋を占閉める
- ④ 拭きとった場所に新しいペーパータオルをかぶせ、0.1%次亜塩素酸ナトリウムを浸し10分以上待つ
- ⑤ ペーパータオルを回収し、ごみ袋に入れる
- ⑥ エプロン、手袋、マスク、シューズカバーをごみ袋に入れ、袋の口を閉めてそのまま捨てる
- ⑦ しっかり手洗いをする (アルコールは効果がないのでしっかり流水と石鹸で洗いましょう)

<https://c-emg.yahoo.co.jp/notebook/contents/article/infection200729.html>

次亜塩素酸ナトリウム液の作り方

0.02% 濃度	0.1% 濃度
<p>1L (ペットボトルのキャップで1杯)</p>	<p>1L (ペットボトルのキャップで4杯)</p>

年頭のごあいさつ



新年 明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また昨年中は何かとお世話になり誠に有難うございました。本年も引き続き宜しくお願い申し上げます。



病院長 塚本 英人

昨年は東京オリンピック、パラリンピックが開催され、コロナ下での開催の是非に色々な議論が起きました。無観客となりましたが競技そのものは多くの感動が生まれたと思います。しかし、この間4波、5波が起きました。ワクチン接種が進み、治療薬も使用できるようになり、重症者は比較的減少したと考えられますが、入院患者数は増加し、病院も大変な状況が続きましたが、スタッフ皆の献身や努力により乗り切ることができました。これからも引き続きしっかりと体制を整えていく所存です。

皆様におかれましても、自粛や制限が2年続き、ストレスもたまり、また生活様式も随分変わってきたものと考えます。本年に入り、オミクロン株が主流となり、感染がこれまでにない速さで広がっております。3回目のワクチンや、内服薬の使用など、対応できる手段は増えてきましたが、感染拡大の阻止には、いかに迅速に対応できるかにかかっております。内服薬を含め、治療は感染から早ければ早いほど有効です。おかしいと自覚したり、周囲に疑わしい方がおられる場合等にはできる限り早急を受診や、検査をお願いしたいと思います。また最も重要なことは今まで通り、マスクの着用、手指消毒、三密の回避です。ぜひ宜しくお願い致します。

また、病院統合につきましては、昨年一部事務組合が発足し、建設場所も決定し、国の重点支援地域にも認定され、それらに基づき基本構想の策定を行いました。今年の基本計画、基本設計、実施設計を策定し、令和7年4月の開院を目指し、いよいよ具体的な病院の骨格ができてまいります。AIやICTも取り入れながら今後30年、40年先の時代の変化を鑑み、人生100年時代を視野に入れ、十分な医療が提供でき地域内で医療が完結し、地域の皆様が健康寿命を延伸し、安心して、元気で幸せに満ちた日常生活を送れるよう貢献していきたいと考えております。

最後になりましたが皆様方のご多幸とご健勝を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。